海外実学研修

本校の『建学の理念』の１つである「国際教育」の一環として、「海外実学研修」を実施している。感受性豊かな年代に外国の異文化・価値観に触れると共に、専門分野における技術や考え方を知ることで、学生の新鮮な感性を刺激し、実学に即した国際感覚を習得することを目的としている。またモチベーションがアップすることで、帰国後の学習への積極的な取り組みへとつながると期待する。

《　海外実学研修の流れ　》

第１回ガイダンス　（国際部）
↓　概要（行き先・時期・目的）　等々　説明

第２回ガイダンス　（国際部・旅行代理店）
↓　研修行程、履修登録、パスポート、ローン
クレジットカード案内　等々　説明

最終ガイダンス　（国際部・旅行代理店）
↓　最終スケジュール、現地での諸注意、持ち物
等々　説明

海外実学研修　出発
↓　各種研修　参加

帰　国
↓　担任へ 研修レポート提出

研修レポート提出
海外実学研修　単位認定

※　海外実学研修の単位は教科課程に記載している。

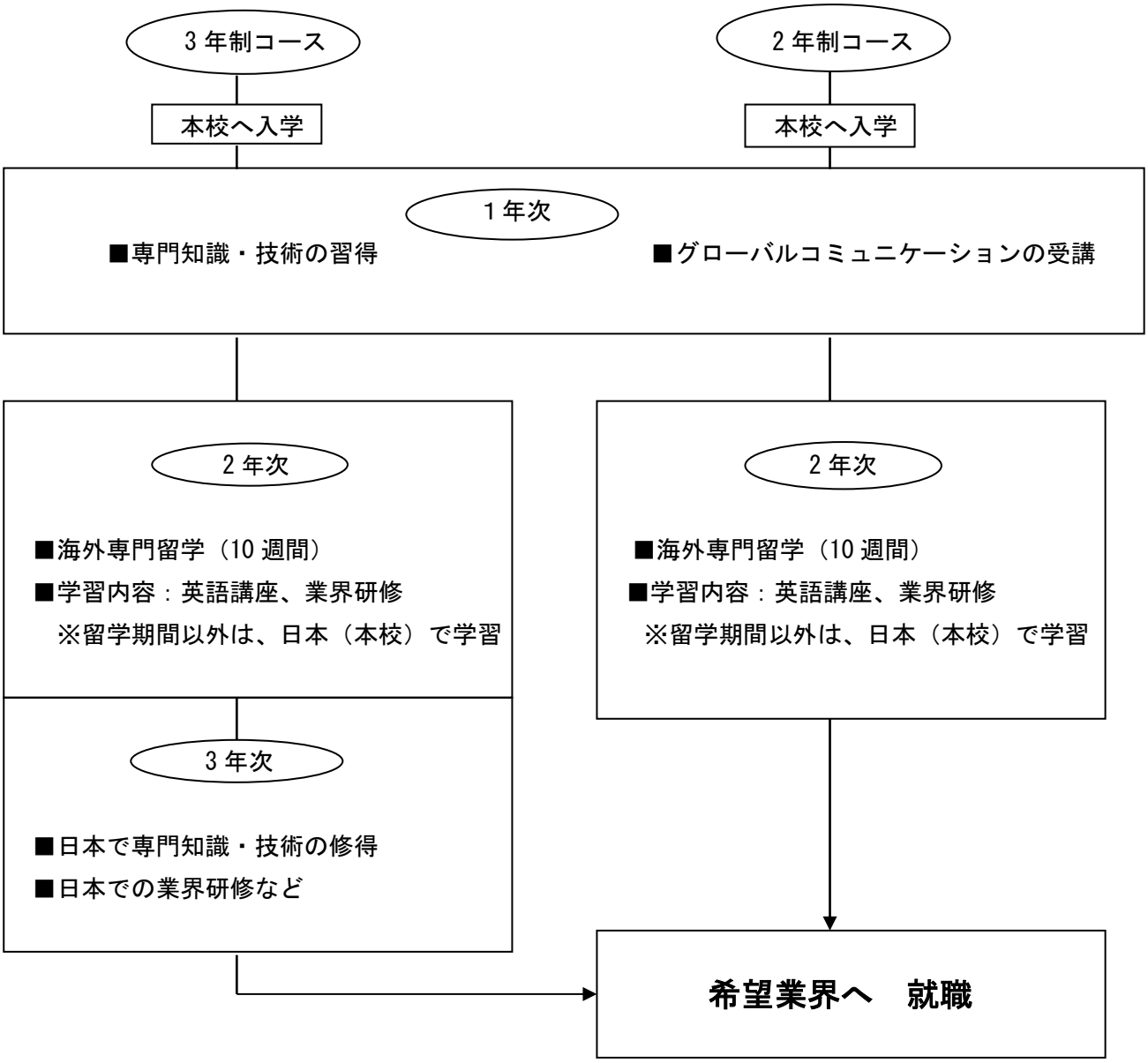
※　病気・怪我等により不履修の学生には、その期間中、各専攻で特別課題を設け、取り組むことができるようにしている。
なお、規定課題レポートを提出した学生には「特別講義」単位を与えているが、詳しくは担任まで。

※　国際情勢や感染症の動向により、外務省の発表および渡航先国の状況を踏まえ安心・安全を第一とし、行き先や実施期間の変更または催行の有無を検討する場合がございます。

海外専門留学

本校の専門留学は、海外教育提携校にて海外で活躍できる人材育成のための英語力を養います。
また異文化を経験することで視野を広げ、感性を磨き、発想力を鍛え、21 世紀のスペシャリストとして大きくはばたくことを目的としています。対象学生は在学中に英語授業(グローバルコミュニケーション)を受講し、留学に必要なコミュニケーション能力を身につけます。
※動物看護科（４年制・３年制）は対象外です。

専門留学システム（入学から卒業までの流れ）



※専門留学に参加するには、一定の英語レベルや条件が必要となります。
※国際情勢や感染症の動向により、外務省及び渡航先国の状況を踏まえ、安全安心を第一とし実施期間や行き先の変更、または催行の有無を検討する場合もあります。